

2005年6月7日

報道関係者各位

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

FOMA[®]N900iL を利用したモバイルセントレックスシステムを販売開始

記

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ（本社：横須賀市小川町14-1、代表取締役：渡部進、以下略称：NVC）は、企業内でNTTドコモが販売している無線LANデュアル端末N900iLを利用する時の最適なインフラとして、米Aruba Networks社の無線LANスイッチとNECのSIPサーバを組み合わせたモバイルセントレックスシステムの提供を開始する。また、導入時に既存のネットワークがVoIPに耐えられるネットワークかどうかを診断するためにNetIQ社の音声品質測定ツールを使用し事前導入支援も行うことで、企業のモバイルセントレックス導入を容易にできるようにする。

NTTドコモの無線LANデュアル端末は、企業内では内線IP電話として、それ以外のエリアではFOMAで使用できる利便性があり、急速に普及が進んでいる。導入にあたり、企業は無線LANを敷設しなくてはならないが、1台あたりのアクセスポイントで可能な同時通話数や、ハンドオーバーの設定、サービス維持を考慮した無線エリア配備などインフラに求められる要件は多い。NVCではこれまでの接続実証実験や、先行ユーザへの導入事例をもとに、取り扱い製品であるAruba社の無線LANスイッチと、多数の実績があるNECのSIPサーバを組み合わせ、これを基本パッケージとして利用規模に応じたラインナップで提供していく。

ソリューション構成

- 携帯端末：FOMARN900iL
- 無線LANスイッチ：Aruba Networks社
- SIPサーバ：NEC社SV7000シリーズ
- VoIP音声品質測定ツール：NetIQ社Vivinet Assessor

【アルパワイヤレスネットワークスについて】

エンタプライズモバイル・ネットワーク市場のリーダであるAruba Wireless Networks, Inc.は、単一システムに無線セキュリティ、暗号化、VPN、ファイアウォールを統合した集中統合型無線LANスイッチング・システムを開発・製造・販売しています。無線通信とセキュリティという2つの急成長技術市場に位置しており、業界初のモジュラー型Wi-Fiスイッチング・システムを開発した会社です。音声およびデータ通信のセキュアでスケラブルな802.11のインフラを構築するために、世界中のフォーチュン500の企業に導入されています。米国カリフォルニア州サンノゼの本社をはじめ、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋およびインドの各拠点および協力会社によりワールドワイド200カ国以上のユーザサポートを提供しています。

【NetIQ株式会社について】

NetIQは統合システム監視とセキュリティ管理ソリューションのリーディング・プロバイダーとして、その分野における豊かな知識と経験を生かし、ITが常に安定したサービスを提供できるようサポートします。NetIQが提供する統合的なモジュール製品によって、ユーザは操作上の統合性と利便性を確保し、サービスやリスク

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

に対し効率的に対処し、ポリシー・コンプライアンスを確かなものにすることができます。米国カリフォルニア州サンノゼに本社を置く NetIQ は、世界 16 カ国の事業所および開発施設において、1,200 名の従業員を擁しています。また、全世界で 3,000 社以上の企業がエンタープライズ・カスタマーとして NetIQ 製品を導入しています。NetIQ 株式会社は米国 NetIQ Corporation の 100% 子会社です。

以 上